

当施設での新型コロナウイルス感染対策

- 「3密」（密閉・密集・密接）を可能な限り回避し、受診環境の確保に努めます。
- すべての職員はマスク（場所によりゴーグル・フェイスガード・防護服など）を着用します。
- 職員は、手洗い又はアルコール消毒液等により入念に手指の消毒を励行します。
- 可能な限りの換気を行います。（機械式換気装置による場合を含みます）
- 職員の検温（勤務前/夕方の1日2回）をはじめ、体調管理（チェックシート記録）を行い、発熱・体調不良時は出勤させません。
- 受診者様の体が触れる検査機器は、受診者毎にアルコール消毒液又は次亜塩素酸ナトリウム消毒液等で拭拭します。
- 受診者様と職員が対面で話す際は、適切な距離を確保するよう配慮します。
- 健診に要する時間を可能な限り短縮します。
- ロッカールーム・トイレ・ドアノブ・階段手すり等受診者様が触れる箇所を、定期的にアルコール消毒液又は次亜塩素酸ナトリウム消毒液等により環境衛生に努めます。
- 職員休憩室やロッカー室の使用する器具等においても定期的な消毒を行い、職員間での感染が起こらないように努めます。
- 「密集」を避けるため、1日の予約者数・予約時間などを調整する場合があります。